



交通安全みえ

2009 新年号 No.160

(財)三重県交通安全協会

発行所

(財)三重県交通安全協会
三重県交通安全活動推進センター
(三重県公安委員会指定)

〒514-0004
津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F
TEL 059-228-9636
URL http://www.mie-ankyo.com

新年のごあいさつ



(財)三重県交通安全協会
会長 岩見 道生

新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、交通安全活動に深いご理解をいただき、私ども交通安全協会の運営に格別のご指導、ご支援を賜っておりますことに對しまして、御礼申し上げます。

昨年は第八次交通安全計画(平成18年度～平成22年度)の三年目の年でありました。国においては、平成22年までに、「年間交通事故死者数を5,500人以下に、死傷者数を100万人以下にする。」ことを目指し、

また、三重県におきましても、平成22年までに、「年間交通事故死者数を130人以下に、死傷者数を15,500人以下にする。」ことを目標に取り組んでおりますが、ご承知のとおり、

昨年の三重県内の交通事故死者数は110人と、一昨年に引き続き目標を達成する結果となりました。これは、県や警察当局をはじめとする関係機関、又私どもを含めた多くの団体等の皆様の緊密な連携による諸活動が地域に浸透したものであり、中核的な立場で交通安全活動を推進し進めております三重県交通安全協会にとりまして大変喜ばしく、昼夜を分かたず活動を展開していただきました役員・会員の皆様には心から感謝申し上げます。

しかしながら、発生した事故の一つ一つを見ても、依然として高齢者の交通事故死者数は全体の約半数を占めており、更に高齢社会が進展する中で、憂慮すべき状況にあります。また、飲酒等の悪質危険な状態での運転による重大事故も相変わ

らず発生しております。このような交通情勢の中で、交通安全協会に与えられた使命は、関係機関・団体と連携した活動を一層進めるとともに、講習会や住宅訪問・街頭啓発・各種イベントなどの機会を捉えた高齢者の方々の安全意識向上を図るための活動や、また、飲酒運転を根絶するための「ハンドルキーパー運動」を県内一円に浸透させる取り組みを一層強化することであると考えます。

交通安全は人災である。と言われます。その交通事故を少しでも減らすためには、交通関係機関・団体からの一方的な指導や呼びかけだけではなく、県民一人一人が交通安全活動に主体的・積極的に関与できる社会的仕組みづくりが必要であると考えます。

そこで私ども交通安全協会としましては、今後、より多くの県民の皆様が、身近な地域における交通安全活動に参加・協働してもらえる機会を増やす方法として、昨年4月から

○女性の優しさを活かし、地域と密着した安全活動(女性部活動の拡大・強化対策)



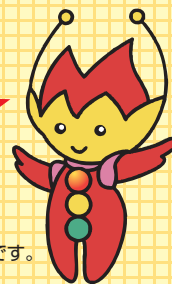
北から南から ～各地区の活動～

交通安全協会は交通事故をなくすための幅広い活動を行っております。

- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭保護)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全の広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通安全フェスタ等)
- 優良運転者・交通安全功労者(団体)等の表彰
- 交通事故無料相談の開設

桑名地区交通安全協会と熊野地区交通安全協会の効果的活動はP3にズームアップ!

わたしはシンボลมスコット「ストッピー」です。



いなべ 女性マイカー教室の開催



四日市北 大型店舗で反射タスキを配布



四日市南 三滝の朝市で「交通安全一声運動」



四日市西 子供の交通事故防止用「足型マーク」の塗り替え



亀山 高齢者宅訪問による交通安全指導



鈴鹿 四日市南地区女性部より「アソビマン体操」伝授



津 「河芸町秋の文化祭」で啓発活動



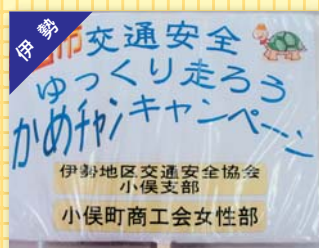
津南 「はつらつサロン」で高齢者に交通安全講話



松阪 女性部による「スローガン入り年賀状」送付



木下 女性部による交通安全紙芝居



伊勢 「小俣町祭り」でかめちゃんキャンペーン



鳥羽 「志摩あわび王国まつり」で交通安全PR



交通安全と3校吹奏楽の集い



紀宝 手作り「おかしの家」で反射材実験!



伊賀 交通安全協会の活動写真展示



名張 体育・健康フェスタ2008で紙芝居

事務局では、各地区交通安全協会の皆様に、交通安全に係る各種イベントやフェスタ等でご利用いただける、「子ども約束免許証作成器材」「ストッピーキーホルダー作成器材」「子ども用ミニ制服」の貸出しを行っております。ぜひ、有効にご活用下さい!

ミニ制服



平成20年度 三重県交通安全県民大会 開催



おめでとうございます。今後も一層のご活躍を！

- 平成20年12月17日(水) 三重県総合文化センター内男女共同参画センターにおいて、「平成20年度三重県交通安全県民大会」が開催され、交通安全功労者(団体)の方々、また、「交通安全俳句・川柳作品コンクール」の受賞者の方々が栄えある表彰を受けられました。
- 三重県交通安全功労者
- ・原田 信男様
 - ・山中 廣繁様
 - ・中谷 武様
 - ・河村イキ子様
 - 中部管区警察局 中部交通安全協会協議会長
 - ・交通安全功労者
 - ・五頭婦美子様 以下14名
 - ・優良運転者
 - ・西田 稔様 以下33名
 - ・交通安全活動功労団体
 - ・株式会社イシザキ(いなべ)
 - ・リケンテクノス株式会社
 - 三重工場(亀山)
 - ・全日本交通安全協会会長 交通栄誉章「緑十字銅章」
 - ・交通安全功労者
 - ・早川 龍美様 以下56名
 - ・優良運転者
 - ・中山 澄子様 以下104名

第五回交通安全俳句・川柳作品コンクール

最優秀賞

俳句

(高齢者の部)

信号機 しかと押したる 里の秋(北田サカエ様 91歳)

(一般の部)

母と娘の 信号待ちの 白日傘(真野ひろし様 65歳)

(小・中学生の部)

雨の日は あかるいかさで あるこうよ(井熊 春奈様 小学4年)

俳句

(高齢者の部)

跨線橋 登りて仰ぐ 夏の雲(西村 勝之様 70歳)

優秀賞

俳句

安全を 確かめあつて 星月夜(渡辺 静子様 70歳)

(一般の部)

横断の 会釈の子等の 夏帽子(西野 登志子様 65歳)

万緑や 後部もベルト 旅楽し(上田 賀龍様 67歳)

(小・中学生の部)

あつあぶない 大きな車 ばくを見て(西 航太郎様 小学3年)

君も見た ばくも見ました 右左(中村 昌平様 小学4年)

俳句

化粧する 程に車の ミラー見よ(稲田 友章様 86歳)

追い越して 使ったガソリン 高価格(米奥 美代子様 54歳)

※たくさんのご応募ありがとうございました。

年頭のごあいさつ



三重県警察本部
交通部長 後藤 佳樹

新年、明けましておめでとうございます。三重県交通安全協会の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

皆様には、四季の交通安全運動における広報啓発活動をはじめ、「ハンドルキーパー運動」の推進など年間を通じて交通安全意識高揚のための幅広いキャンペーン活動等を展開していただくなど、本県の交通事故抑止に多大な御尽力をいただきましたことを、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の交通情勢を振り返ってみますと、全国的に交通事故死者が減少するなかで、本県におきましても、交通事故総発生件数、人身事故件数及び負傷者数とも減少し、とりわけ交通事故死者につきましては、昭和30年代の水準まで減少した前年を更に下回りました。これも皆様のこれまでの地道かつ地域に根ざし

た活動が結実したものと深く感謝を申し上げます。

しかし、死亡事故の特徴についてみてみますと、高齢化社会の進展を背景に、

○65歳以上の高齢者の方が全交通事故死者の約半数を占めていること

○自転車乗用中や歩行者などの交通弱者の死者が全体の約四割を占めていることに加え、

○四輪乗車中の死者のうち半数がシートベルト非着用であること

○道路交通法改正による罰則強化や県民をあげて根絶を目指した取り組みにも関わらず、飲酒運転による事故が増加していること

など、交通事故を減少させていくうえで、まだまだ厳しい情勢にあります。

こうした交通事故の実態を踏まえて、本年、三重県警察

○高齢者の交通事故防止対策の推進
○自転車利用者・歩行者等の交通弱者に対する実践的な交通安全教育の推進
○シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
○交通事故に直結する飲酒運転、信号無視や一時不停止など悪質・危険違反の取締り強化

などに重点を置いた交通事故防止対策に取り組んでいきます。

こうした諸対策の推進は警察だけで成し得るものではなく、貴協会をはじめとする関係機関・団体の皆様の御協力をいただきながら、県民の皆様と一体となって「安全で安心な交通社会」の実現を目指して参りたいと考えております。

貴協会の皆様には、地域における「交通安全のリーダー」として、地域の実情に応じた交通安全活動に一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりましたが、三重県交通安全協会の益々の御発展と会員の皆様の御多幸を心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

熊野地区交通安全協会

手作り“のぼり旗”で事故防止



熊野地区交通安全協会有馬支部が、手作りののぼり旗を8本作製しました。長さ150センチ・幅45センチの大きさで、白色の布地に緑・青・黒色の三色で「交通安全」と書いたものです。縫製は女性部が担当し、文字の書き入れは和田事務局長が手掛けました。この手作りののぼり旗を掲げ、国道42号線において薄暮時の事故防止キャンペーンを実施しました。



桑名地区交通安全協会

交通安全のタペ ～キャンドルに交通安全の祈りをこめて～



安全協会、警察署、母の会、老人クラブ、桑名自家用協会などが参加し、桑名市民の事故防止のため「交通安全のタペ」を開催しました。紙コップにろうそくを通した安全協会職員による「手作りキャンドル」を手に持ち、参加者110名全員で、交通事故が発生しないよう願って、キャンドルの灯で「0」の輪を作り、交通事故ゼロを誓いました。

平成21年業務推進重点目標等

◆年間スローガン

「安全運転 いつも三重から あなたから
～ゆずりあい 一人ひとりの 心がけ～」

◆年間重点目標

1. 高齢者・子どもの交通事故防止
2. 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
3. 飲酒運転の根絶
4. 反射材の普及
5. 薄暮時の早めのライト点灯の推進
6. 自転車の安全利用の推進
7. 若年運転者の交通事故防止
8. 違法・迷惑駐車等の追放

◆四季の交通安全運動

- 春 4月6日(月)～4月15日(水)
- 夏 7月11日(土)～7月20日(月)
- 秋 9月21日(月)～9月30日(水)
- 年末 12月11日(金)～12月20日(日)

●夕暮れ時・ちょっと早めのライト・オン運動
10月1日(木)～12月31日(木)

◆交通安全強化日

- 交通事故死ゼロを目指す日 2/20 4/10 9/30
- 交通安全の日 毎月11日
- 高齢者の交通安全の日 毎月21日(S.Sデー)
- 自転車安全対策強化日 毎月第一月曜日(S.Bデー)



平成21年使用 交通安全年間スローガン

◆一般部門・内閣総理大臣賞(最優秀作)・

【運転者(同乗者を含む)に対するもの】
子の成長 願う心とチャイルドシート

高村 晴夫(山梨県 甲府市)

【歩行者・自転車利用者に対するもの】
渡れそう 今なら行けるは もう危険

村岡 孝司(兵庫県 丹波市)

◆こども部門・内閣総理大臣賞(最優秀作)・
じこがない そんなまいにち うれしいな

鈴木 真歩
【富士市立大淵第一小学校5年】